

90 多良岳水源の森



1. 森林の状況

面積：120ha

標高：500～996m

森林の種類：天然林100%

主な樹種：ツクシシヤクナゲ・ヘニトウダン・マンサク・
ナナカマド・ケヤキ(広葉樹100%)

林齢：約90年

制限林の指定：

水源かん養保安林 昭和30年

土砂流出防備保安林 昭和30年

保健保安林 昭和57年

県自然環境保全地域 平成14年

2. 水源の状況

種類：湧き水

利用状況：水道1,679戸5,140人、農業用水500戸280ha、生活用水1,828戸5,554人

水源の流量：2,310m³/日

3. 地域の概況

太良町は、佐賀県の西南部に位置し、西には多良岳、経ヶ岳等1,000m級の山岳が連なり、この山岳地帯を頂点として、東に緩やかな傾斜をなして有明海に向かって扇状に広がっています。河川はこの山岳地帯を水源とする伊福川、多良川、糸岐川、休石川、田古里川が有明海に注ぎ、その支流沿いに耕地が開け、集落が形成されています。

太良町の総面積は、7,421haであり、そのうち森林面積は、4,119ha(林野率55.5%)となっております。産業としては農業、林業、水産業が主体となっており、林業では、「多良岳材」の銘柄づくりを目指した森林整備の取り組みが行われています。町では、平成5年から多良岳周辺の自然林や隣接する経ヶ岳周辺の山林を順次購入し保全を進めてきましたが、平成14年に多良岳の周辺地域123haが「佐賀県自然環境保全地域」に指定されました。これにより、特定の動植物の採取や捕獲が原則禁止されるなど太良町の緑の財産は将来にわたって保全されることとなりました。

希少な動植物の宝庫、太良町の緑のダムとして人々を潤す多良岳には、その濃厚な自然を満喫するために多くのハイカーが訪れています。

所在地：佐賀県藤津郡太良町大字多良字多良嶽

4. アクセス

鉄道：JR長崎本線「多良駅」下車、中山行きバス乗り換え「中山」下車、徒歩2時間10分で多良岳山頂

車：九州自動車道「大和IC」または「北方IC」から2時間

問い合わせ先：太良町役場農林水産課 Tel 0954-67-0315